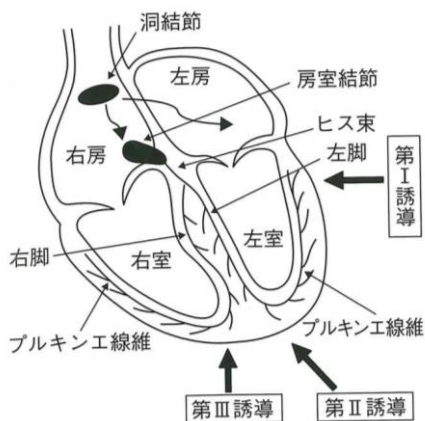


## 正 誤 表

『地域包括ケアと口腔ケア』におきまして、以下のような誤りがございました。お詫び申し上げますとともに訂正いたします。

お手数ですがお手元の本の訂正をお願いいたします。

**P.55 図 6 心臓の刺激伝導系と標準肢誘導** に出典が明記されておりませんでした。



(畠山 登: 麻酔科医として必ず知っておきたい周術期の循環管理, 137, 羊土社, 2016. より改変して転載)

**図 6 心臓の刺激伝導系と標準肢誘導**

心臓の電気的な興奮は、洞結節→心房→房室結節→ヒス束→左脚，右脚→プルキンエ線維→心室筋へ伝導される。

- ・ 第I誘導は心臓を左→右，
- ・ 第II誘導は心臓を左下→右上，
- ・ 第III誘導は心臓を下→上

方向へ見た誘導である。

したがって、誘導によって心電図波形が異なる。